VIBE CODING FACTORY

エンタープライズシステム開発
3ヶ月・150万円(税別)で開発・納品

支払いは **一括・3回・24回分割** から選べる、買い切り型のAI駆動開発。

納品後は保守契約(年間・開発費(税別)の10%)と改善サブスクで伴走。

営業キット | 販売代理店向け | 2026年7月版 (v2)

アンリミテッドアム株式会社 / 代表取締役 江藤 正親

WHO TO REFER

この3つのどれかに当てはまる会社に紹介してください

01

現場の同じ業務が、毎月人の時間を食い続けている

「問合せ対応が追いつかない」
「月末集計に週1日かかる」
「受注処理は◯◯さんしかできない」

02

過去に外注開発で「作ったけど使われない」を経験している

「500万払ったけど誰も触らない」
「納品後に仕様変更できないまま塩漬け」

03

社内にエンジニアがおらず、採用も現実的でない

「採用は無理」「情シスは兼務1人」
「AI化の話は何度も出るが進まない」

対象規模: 年商5〜30億円 / 従業員30〜150名 / 経営層に開発費**¥150万(税別)**〜の稟議を通せる企業(**月¥10万×24回の分割**提案も可)

PHASE 1 / OF 2

フェーズ1 — 3ヶ月で本番稼働まで作り込む期間

MONTH 1

ヒアリングとプロトタイプ

- 現場の業務ヒアリング
- 要件の優先順位を決める
- 2週目に動くプロトタイプ提示

MONTH 2

本実装

- 機能を本実装
- 週次で触れるバージョン更新
- 現場担当が週1で触って試す

MONTH 3

本番稼働(ローンチ) = 納品

- 実際の顧客データで稼働
- 運用マニュアル納品
- 保守契約 / フェーズ2 へ移行可

ゴール状態: 3ヶ月目の最終週に、現場で毎日実際に使われているシステムが動いている状態まで到達。
納品時期はどの支払いプランでも共通です(24回払いでも約3ヶ月で納品)。

PHASE 2 / OF 2

フェーズ2 — 毎月改善していく期間(任意)

CONTINUOUS

継続: 毎月の改善サイクル

- 週次スプリント(週1・60分)
- バックログ無制限で柔軟対応
- 月次 Value Report で成果可視化

CO-CREATION

共創: 事業と一緒に成長する

- 使われる中で改善案が蓄積
- 業務・法制度・AIの変化を毎月反映
- データが次の打ち手を生む

STABILITY

安定: 同じチームが張りつく

- ローンチ後も担当者が変わらない
- 四半期 QBR で経営とすり合わせ
- 障害24時間以内対応を継続

フェーズ2は**アジャイル開発サブスク(月¥50万・税別・任意契約)**。
保守契約(年間・開発費(税別)の10%)とは別のサービスです。保守は「既存機能を使い続けるための守り」(不具合修正・外部API/AIサービス仕様変更時の復旧)、サブスクは「新機能・改善を続ける攻め」。

PRICING

価格 — 開発費 買い切り × 選べる3つの支払い方法

一括払い

¥1,500,000

(税別) / 税込 ¥1,650,000

最もお得。24回払いより**¥900,000(税別)**安い

3回払い

¥700,000 × 3回

(税別) / 総額 ¥2,100,000(税込 ¥2,310,000)

着手金・翌月・納品後の3回に分割

24回払い(長期分割)

月¥100,000 × 24回

(税別) / 総額 ¥2,400,000(税込 ¥2,640,000)

月予算の稟議で通しやすい。**開発は約3ヶ月で納品**

※ 24回払いは開発費用のお支払いを24回に分割するプランです。**開発期間が24ヶ月になるものではありません。**
※ 保守・運用・改善・機能追加は開発費用に含まれません。保守契約は別途(年間・開発費(税別)の10%)、改善・追加開発は別途見積もり。

● 開発費150万円(税別)〜で手に入るもの

- ✓ 約3ヶ月でエンタープライズ品質のシステムを開発・納品(毎週の進捗デモ付き)
- ✓ 受入テスト・本番稼働・運用引き継ぎまで責任を持つ固定価格
- ✓ ソースコード・ドキュメント一式を納品(所有権は開発費の完済をもって100%移転)

WHY VCF

他の選択肢と比べて何が違うのか：3つの差別化

差別化 1 価格と期間を先に公開している

受託開発は「見積してみないと分からない」が普通。VCFは**開発費¥150万(税別)・本番稼働まで3ヶ月**を先に提示。稟議の土俵に一発で乗る透明性。

差別化 2 EC27年・1,000社の現場知見を持った人間が設計する

AI任せではなく、業務を分かっている人間が設計し、実装はAIと開発チームで加速。「動くけど使われない」を構造的に起こさない。

差別化 3 納品後も、同じチームが伴走し続けられる

保守契約(年間・開発費(税別)の10%)で既存機能を守り、希望すればアジャイル開発サブスク(月¥50万・税別・任意)で継続改善。中堅エンジニアを1人社外に抱える感覚。

アクセンチュア等に頼めない予算・期間の案件を、**本番品質で請けるポジション**。

10 THEMES

紹介しやすい案件例 — 業務改善軸の10テーマ

#	業界	テーマ	典型インパクト
1	EC / 通販	問合せ対応AI (配送・返品・サイズ質問を過去対応DBから自動回答)	月500件 / 月80h → 15h
2	EC / 通販	商品登録・在庫連動ワークフロー (楽天/Amazon/自社EC 下書き)	1商品45分 → 10分
3	BtoB SaaS / IT	オンボーディング自動化 + 契約書管理	CS対応 月40h → 10h
4	BtoB SaaS / IT	営業案件・商談メモ整理 + 次アクション提案	フォロー漏れ 月8件 → 0件
5	美容 / ヘルスケア	多店舗共通の在庫・顧客DBビューア	本部集計 週8h → 自動
6	士業 / コンサル	契約書・申請書類のAIレビュー + 承認フロー	1件2h → 30分
7	飲食 / リテール	本部⇔店舗の日報・発注のAI下書き	店長事務日 60分 → 15分
8	教育 / 研修	講座申込〜決済〜会員サイト招待の自動化	運営工数 1件30分 → 自動
9	製造 / 卸	受発注・在庫Excelの社内ダッシュボード化	属人化Excel工数 月40h削減
10	不動産 / 建設	現場からの問合せ一次対応AI + 物件DB参照	内勤の電話対応 半減

共通条件: 年商5〜30億円 / 周辺業務(基幹ERP本体ではない) / 現場担当者1名の名前が出せる

GO / NO-GO

紹介を控える案件 & 10秒判定チェック

紹介を控えてください(6類型)

✗ **丸投げ型** — 「AIでなんか良い感じに」/ 現場担当を出せない
✗ **巨大基幹刷新型** — ERP/SAP/Oracle 全面刷新 / 年¥5,000万超
✗ **現場担当者不在型** — 経営層のみ熱量 / 現場から要望が出ない
✗ **価格交渉型** — 初回から「100万円なら」と値段から入る
✗ **スケジュール破綻型** — 「1か月以内」「展示会に間に合わせたい」
✗ **重規制系** — 医療カルテ / PCI DSS の厳密対応が主目的

10秒判定(ALL YES なら紹介OK)

✓ 年商**5〜30億円**に入っている
✓ 現場で毎日その業務をやる人の**名前が出せる**
✓ 経営層に開発費**¥150万(税別)〜**の稟議を通せる(月¥10万×24回の分割も選べる)
✓ 初期3ヶ月のローンチ期間を許容できる
✓ 基幹システム本体の刷新ではなく**周辺業務**である
✓ 医療・金融の重規制領域ではない
✓ 外注失敗・属人化・新規事業停滞の**いずれかの痛み**がある

FAQ TOP 7

パートナーが顧客からよく受ける質問 TOP7 (30秒回答)

#	質問	30秒回答
Q1	3ヶ月で本当に本番稼働するのか	直近3案件すべて3ヶ月で本番稼働。初月2週目に動くプロトタイプが出ます。
Q2	途中でやめたらどうなるか	開発費は買い切りのため、納品済み・入金済み分の返金はありません。24回払いの途中解約時の残額は契約書の定めによります。改善サブスク利用中なら翌月停止のみ・違約金ゼロ。
Q3	作ったシステムの所有権は	開発費の完済をもって100%御社に帰属(検収後は完済前でも利用可能)。ソース一式・インフラ設定・運用ドキュメントの引き渡しを契約書に明記。
Q4	保守(年間・開発費(税別)の10%)と改善サブスク(月¥50万)は何が違うのか	保守は「既存機能を使い続ける」ための契約(不具合修正・外部API/AIサービス仕様変更時の復旧)。改善サブスクは新機能追加・毎月の改善を続ける任意契約です。
Q5	要件が全部決まっていなくても頼めるか	むしろ全部決まっている案件は受けない方針。1ヶ月目に、本当に必要な機能とそうでない機能を区別するのが最初の仕事です。
Q6	AIに全部任せているだけでは	AIが書いたコードも全て人間エンジニアがレビュー。最終責任は人間が持ちます。
Q7	社内にエンジニアがいなくても大丈夫か	エンジニアはゼロでOK。業務を知っている現場担当者1名に週1時間参加を依頼します。

※ 全18問のFAQ集は別途ご請求ください。

PARTNER FEE

パートナー手数料 — 実入金連動・段階制

顧客からの実入金(開発費・保守・改善サブスクすべて)×料率が、入金月の翌月末に支払われます。保守・サブスクが続く限り入り続けるストック型収益。

BEST

紹介順

1社目

20%

試算: 年間¥153万

開発費一括¥150万(=¥30万) + 保守(=¥3万/年) + サブスク12か月(=¥120万)

紹介順

2社目

15%

試算: 年間 約¥115万

同条件(一括+保守+サブスク12か月)の場合

紹介順

3社目以降

10%

試算: 年間 約¥77万

同条件(一括+保守+サブスク12か月)の場合

支払いタイミング

顧客入金月の翌月末払い(入金連動)。一括案件は入金の翌月にまとめて、3回・24回案件は入金のたびに毎回(24回×1社目なら毎月¥2万)。

解約時の扱い

入金済み分の手数料は確定・返還不要。以降は停止。パートナーへの違約金・返還請求は一切なし。

※ 手数料は全て税別。開発費(一括/3回/24回)・保守契約・アジャイル開発サブスクのすべての実入金が対象。独占契約の縛りなし・完全成功報酬。

SCRIPTS

切り出し台本5パターン(1場面につき1台本だけ使う)

台本1 / 社内業務系(本命) 御社の社内で、同じ問合せに何度も答えている部署ってありますか? 月500件をAIで8割自動化して月80h→15hに減らした会社があります。開発費¥150万(税別)・3ヶ月で、本番稼働まで当社が責任を持ちます。

台本2 / 外注失敗系 過去にシステム開発を外注して「動くけど現場で使われない」失敗、思い当たりますか? 業務を25年見てきた人間が設計するから構造的にそれが起きない、¥150万(税別)・3ヶ月で作り切って納品後も改善を続けられるチームがあるんです。

台本3 / 属人化・退職リスク系 「あの人が辞めたら業務が止まる」キーマン依存、ありませんか? AIで属人化を解消している会社が増えていて、¥150万(税別)・3ヶ月ローンチ→以降も希望すれば改善を継続できる話があります。

台本4 / DX予算未消化系 今期のDX予算や補助金を使いきれてない会社ありませんか? 開発費¥150万(税別)で稟議しやすく、月¥10万×24回の分割なら月予算でも通せます。3月・9月・12月の提案が効きます。

台本5 / 社内エンジニア不在系 「AI化したいが社内にエンジニアがいない」と言う会社、ありますか? ¥150万(税別)・3ヶ月でエンタープライズ品質のシステムを自社の資産として持てるサービスがあります。

30-SEC ANSWERS

30秒回答台本3種 (B / C / D)

B「で、VCFって何?」

1. 開発費¥150万(税別)・約3ヶ月で、エンタープライズ品質のシステムを開発・納品するサービスです。

2. 3ヶ月で本番稼働。納品後は保守契約(年間・開発費(税別)の10%)で守り、希望すれば月額サブスクで毎月改善。

3. 要件が固まっていなくても入れるのが特徴で、「作ったけど使われない」が起きないのが強みです。

C「料金は?」

1. 開発費¥1,500,000(税別)の買い切りです。支払いは一括のほか、¥70万×3回(総額¥210万)・月¥10万×24回(総額¥240万)から選べます。

2. どの支払い方法でも納品は約3ヶ月。24回払いでも開発期間は延びません。

3. 保守は別途(年間・開発費(税別)の10%)。改善・機能追加は別途見積もりです。

D「3ヶ月で本当にローンチするの?」

1. ローンチします。直近3案件すべて3ヶ月で本番稼働しています。

2. 1ヶ月目にヒアリングと優先順位整理をしっかりやり、2週目に動くプロトタイプが出ます。

3. 成功条件は、現場担当者1名に週1時間だけ参加いただくことです。

FLOW

紹介後のフロー 5ステップ

STEP 1 / パートナー → VCF 「こういう案件があります」(10秒判定 ALL YES を添えて)

STEP 2 / VCF → パートナー 2営業日以内に可否判定。初回商談候補日3つ返答

STEP 3 / 初回30分・無料相談 オンライン / パートナー同席歓迎(14日以内)。審査通過案件には**MVP先行開発(通常30万円相当・初回限定0円)**：ダミーデータで動くコンセプトモックを5営業日以内に提示

STEP 4 / MVPレビュー会 + 見積提示 決裁者同席のレビュー会で実物を確認 → その場で見積提示。契約書ドラフトは7日以内に送付

STEP 5 / 契約締結 → キックオフ 代表同席。支払いプラン(一括・3回・24回)を選んで契約、フェーズ1スタート

所要日数の目安: 初回商談から契約まで 平均14〜21日。大企業(法務・購買レビュー)の場合は追加2〜4週間。

※ MVP先行開発(0円)の提供可否はVCFが審査のうえ決定(毎月3社限定・簡易合意書の締結が条件)。**パートナーからお客様へ「必ず提供されます」とお約束することはできません。**「審査に通れば契約前に動くモックが見られる制度があります」とご案内ください。

CONTACT

紹介 → 初回30分 無料相談 → 見積 → 契約

初回無料相談は、**パートナー経由**でお繋ぎください。

開発費¥150万(税別)・約3ヶ月納品で、エンタープライズ品質のシステムを自社の資産として持てる。

支払いは**一括・3回・24回**から選べる、新時代のシステム開発サービスです。

お問い合わせ: アンリミテッドアム株式会社 担当者まで

開発・提供: Vibe Coding Factory

対象企業: 年商5〜30億円 / 従業員30〜150名 / 開発費¥150万(税別)〜(月¥10万×24回の分割も可)を稟議できる規模